

第6回 未来の環境の集い

～みんなで『ゆっくりズムのまち桐生』をつくろう 2～

『ゆっくりズムのまち桐生』ロゴマークが決定



『ゆっくりズムのまち桐生』ロゴマークの募集を令和5年8月10日から9月30日まで行いました。その結果、12作品の応募があり、選定の結果、桐生市在住の小林成美さんの作品が選ばれました。また、第6回未来の環境の集いにおいて表彰式が行われました。

① 基調講演



【発表者：東北大学 工学研究科 中田教授】

『地域の再生可能エネルギーを使ったカーボンニュートラル社会の作り方』と題した基調講演を行いました。化石燃料由来のエネルギー依存から抜け出し、再生可能エネルギーを利用したまちづくりへ取り組みを行うこと、また、地域に合ったイノベーションを行うことが大切であることを講演いただきました。

② SDG s 未来都市について



【発表者：桐生市 企画課 大学連携推進担当 島田係長】

令和5年5月に総務省から選定されたSDG s 未来都市の提案書について講演を行いました。市役所だけではなく、市全体での様々なステークホルダーと共に取り組まなければ成果がでないため、SDGsの推進は公民の連携が必要不可欠であることを説明しました。

③未来創生塾活動報告



【報告者：未来創生塾 中島昊汰さん 中島小綺さん 馬場音葉さん】

令和5年10月9日に実施した日本遺産めぐり（日本遺産を通じた桐生市の魅力体験ツアー）の実施報告を行いました。報告の中では、市内の日本遺産である絹撚記念館、重伝建、織物参考館「紫」の3か所を案内した様子をパワーポイントと動画を織り交ぜながら未来創生塾生の3名が交互に発表を行いました。

④パネルディスカッション



テーマ：「ゆっくりズムのまち」のすがたを考える
コーディネーター：群馬大学大学院 理工学府 教授 天谷 賢児
パネラー：齋藤 直己 氏(ふやふや堂)、
小野 陽祐 氏(桐生市地域おこし協力隊)
横倉 憲 氏(桐生タイムス社)
武井 沙織 氏(バリュー・フォレスト)

「ゆっくりズムのまち」に関連した活動を行っている方をパネラーに迎え、活動紹介をするとともに来場者との意見交換を実施しました。

